



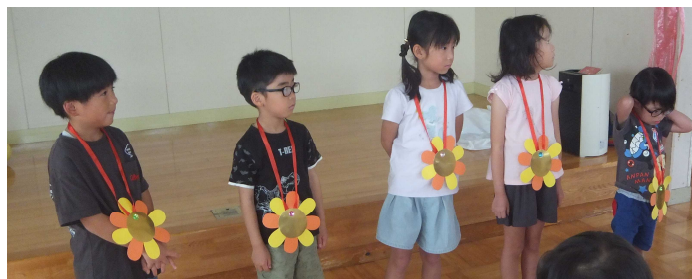
令和8年9月28日

岩手こども園

酷暑の夏も終わりを告げるかのように、朝・晩は少しずつ涼しさを感じることも増えてきました。

これからは、日中も暑さが和らぎ園外散歩にも出掛けやすい季節になります。様々な場所に出掛け、岩手地区の秋の始まりを感じながら、子どもたちの心と体がいっぱい動く活動を取り入れていきたいと思います。

## 2学期始業式



2学期始業式をしました。「20人みんなと会うことができて嬉しいです」「9月からも元気に過ごしましょう」と言う園長の話真剣に聞く子どもたちの姿から成長が感じられました。その後、5歳児が名付けた部屋『わくわくどきどきれすとらん』に全園児が集まって給食を食べました。5歳児はリーダーとして給食の配膳や片付けの手伝いをしていていました。1～4歳児の子は「お兄さんお姉さん格好いいな」「ほうきでゴミを集めるの上手だな」と5歳児の姿に憧れをもつことができました。4歳児が感謝の気持ちを込めてひまわりのペンダントを渡しました。

## 登り旗を作ったよ(5歳児)



5歳児が人物像を作りました。先生に型取りをしてもらおうと自分で縁をクレヨンでなぞり、顔を描いて洋服に色を塗り、一つずつ仕上げていきました。『紙に描くとこんなに大きいんだな』と感じながら丁寧に縁取りをしていた子どもたち。完成作品は、運動遊びの参観で、登り旗として飾ります。きっと、自分たちで作った作品を見て、『最後まで頑張ろう』と意欲がもてると思います。運動遊びの参観では、登り棒を見つけて子どもたちに声をかけていただけると嬉しいです。

## 交通教室に参加したよ



毎月、交通指導員の桐山さんが子どもたちの命を守る大事な話をしてくれます。桐山さんが園に到着すると、『今日はどんな話をしてくれるのかな』と楽しみにしながら玄関で出迎えた子どもたち。今回は、三匹のこぶたとおおかみのエプロンシアターを使いながら「信号は、赤・黄・青があり、赤は×、黄はストップ、青は○ですが、青色もすぐに渡るのではなく自分の目で車が来ないか確認しましょう」と話をしてくれました。その後は、みんなの大好きな腹話術人形の『あーちゃん』と一緒に「ちゃんと止まって〜♪」の歌を歌いながら、信号がある道路の渡り方について学びました。

## 岩手地区まちづくりセンターへ歌を歌いに行ったよ



第1・第4月曜日にまちづくりセンターへ出掛けています。今回は、『トンボのめがね』と『スマイル』を披露しました。地域の人の温かい眼差しに子どもたちも自然に笑顔になり、素敵な時間を過ごすことができました。来月は、運動遊びの参観で行うリズムを披露したいと考えていますので、可愛い子どもたちを応援しに来てください。

## 白菜の苗を植えたよ(1・2・3・4歳児)



## 人参の種を植えたよ(5歳児)



優しく土の  
布団をかけて...

白菜の苗と人参の種を植えました。「この苗が白菜に変身できるようにみんなで世話をしようね」と保育者が話をすると、夏野菜を育てた経験から「水をあげる」と子どもたちが自ら世話をしようという姿がみられました。また、園児の祖父から人参の種まきを教えてもらった5歳児は「この小さな種が人参に…」「種も赤いんだ」とつぶやき、自分で植えたことで人参の生長を見守る楽しみがさらに大きくなったようです。